

地域と共に育む 蔵之元小学校150周年

11月11日、蔵之元小学校（古

川進校長・48人）で創立150周年記念式典が開催されました。

式典では、6年生による「150年の歴史」の発表や3年生から6年生の棒踊り、保護者の鉦踊りなどが行われ、歴史を振り返りながら、伝統を受け継ぎ、新たな歴史を築くことを

誓いました。

実行委員長の松元慎吾さんは「受け継がれてきた蔵之元小学校教育の精神を礎に地域の皆さんにご支援をいただきながら、蔵之元小学校とその児童を見守り、育んでいきたい」とあいさつの言葉を述べました。

は「受け継がれてきた蔵之元小学校教育の精神を礎に地域の皆さんにご支援をいただきながら、蔵之元小学校とその児童を見守り、育んでいきたい」とあいさつの言葉を述べました。



除幕式の様子



「150年の歴史」を発表する6年生



棒踊りを披露



保護者らの鉦踊り



受章した池田さん（写真右）

地方自治の振興発展に貢献

長年にわたる地方自治振興の発展に貢献された功績をたたえ、池田廣さん（幣串）に旭日双光章が贈られました。

池田さんは11月13日に町長室を訪れ、川添町長と林誠治町議会議長に受章を報告されました。

池田さんは、昭和62年に東町議会議員へ初当選以来、同議会議員を19年、合併後の長島町議

会議員として16年の長きにわたって在職されました。その間、副議長や常任委員会委員長などの要職を歴任されたほか、獅子島

振興会会長も務めるなど、地元獅子島の発展や町の振興に貢献されました。

池田さんは「皆さんの協力が無ければできない仕事だった。感謝したい」と話しました。